

heart interface®

心がつたわる通信・制御技術

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第62期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）が終了いたしましたので、決算の概要をご報告申し上げます。

毎日、ニュースが飛び交っております通り、世界経済の分断が始まり、海外での生産が過半を占める当社グループの活動にも影響が及び始めております。特に、中国におきます輸出の伸び悩みを背景とした中国国内市場の競争激化は、中国企業の競争力向上とも相まって当社の中国ビジネスに負の影響を与えており、当社といたしましては、不採算事業からの撤退を行い、売上よりも営業利益を重視した経営への転換を図っております。また、EV化の進展の世界的な遅れは、当社が重点的に開発を行っております、充電器、インバータなどの電動化関連製品の販売にやはり負の影響をもたらしております。

当社グループといたしましては、こうした厳しい経済環境の中で、インド経済の発展を好機ととらえ、積極的な投資により、インドにおける車載関連製品の受注拡大に向け精力的な活動を行っております。マネサールに立地する工場は、既に操業20年を経過しており、より先進的なものづくりのため、新しい工場の建設に着手しております。

日本国内は、円安による輸出の増加、海外旅行客の増加により、経済は上向きとなってきておりましたが、米国の新たな関税政策の発動により、先行き不透明な状況となっております。また、国内賃金の上昇は、アジア諸国と比べ割高な日本国内の生産コストを更に押し上げており、日本国内の生産活動は縮小気味に推移しております。

当社グループの連結売上高は、日本市場の落ち込みをインド市場の拡大が補うかたちで昨期とほぼ同規模の65,441百万円（前年同期比2.9%増）となりました。中国EV市場の過当競争の影響等によりワイヤーハーネスの採算性が悪化したことにより、営業利益は1,517百万円（前年同期比32.1%減）と、売上高営業利益率は2%台に低下いたしました。経常利益は、設備投資に対する補助金収入134百万円が発生したこと等により、1,584百万円（前年同期比48.6%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、中国拠点におけるワイヤーハーネス事業縮小に伴う減損損失238百万円の計上及び繰延税金資産の取崩しを含む税金費用の増加により、624百万円（前年同期比76.8%減）となりました。

第62期の配当金は、業績及び今後の事業展開等を総合的に勘案いたしまして、1株につき110円とさせていただきます。

継続する円安による資材及び生産経費の高騰、米国の関税政策に起因する国際的な貿易の縮小など、当社グループを取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況が続くものと予想されます。また、当社グループの主要供給先である四輪車、二輪車、民生産業機器の業界は、それぞれに大きな変動期を迎えています。当社グループとしては、変動する経済環境の中で、今後も成長を続けるべく需要の変化に機敏に対応して生産の重点を変えてまいります。中期経営計画（2021年度～2025年度）では、次の4分野を重点的に強化しております。

第1に「低炭素社会の実現に資する電子ユニット」です。従来培ってきた充電器、インバータ、DCDCコンバータの開発・生産技術を強化し、自社技術による製品受注を積極的に行っております。また、日本における技術人材不足を補うため、ベトナム・ダナン、インド・マネサールの2拠点をR&D部門を設置し、設計・開発機能の拡充を図っております。

第2に「重要電子機器をつなぐワイヤーハーネス」です。従来、ベトナム・ホーチミン工場における生産が主力でしたが、BCPを考慮し、フィリピンでの生産体制の拡充を図っております。また、外国人エンジニアの採用を進め、設計技術力の強化に努めております。

第3に「新規事業」です。従来、研究開発を行ってきた、メディカル関連製品の開発・生産を着実に進めるとともに、医療機器以外の分野への技術展開を図っております。

第4に「海外における受注生産事業」です。新規受注商材の生産を着実に行うとともに、特に好調なインド市場に注力した新たな受注拡大を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも相変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

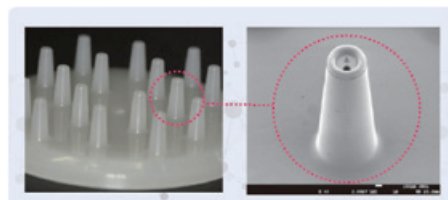
2025年6月

TOPICS 美容向けマイクロニードルアレイを開発

今般、大手化粧品メーカー様と共同開発を行ってきた、従来と比べて高い美容効果且つ安全性を有する次世代型マイクロニードルについて、メーカー様のキット製品として量産化を開始いたしました。

これまで当社独自に培ってきたマイクロニードル金型・成形技術を応用し、美容用途に適した特殊なニードル構造を実現するとともに、特許出願*1を行っております。

*1 特願2024-512605、特願2022-554015



*電子顕微鏡写真
開発したマイクロニードルアレイ

連結決算の概要

連結貸借対照表

(単位：百万円)		
科 目	当期末 (2025年3月31日現在)	前期末 (2024年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	29,599	30,918
固定資産	16,449	17,091
有形固定資産	14,205	14,794
無形固定資産	855	910
投資その他の資産	1,389	1,386
資産合計	46,049	48,010
負債の部		
流動負債	12,034	14,131
固定負債	9,431	9,560
負債合計	21,466	23,691

(単位：百万円)		
科 目	当期末 (2025年3月31日現在)	前期末 (2024年3月31日現在)
純資産の部		
株主資本	22,056	21,900
資本金	2,476	2,476
資本剰余金	2,640	2,640
利益剰余金	17,359	17,203
自己株式	△418	△418
その他の包括利益累計額	2,486	2,385
その他有価証券評価差額金	391	378
為替換算調整勘定	2,095	2,006
非支配株主持分	39	33
純資産合計	24,583	24,318
負債・純資産合計	46,049	48,010

連結決算のポイント

1 資 産

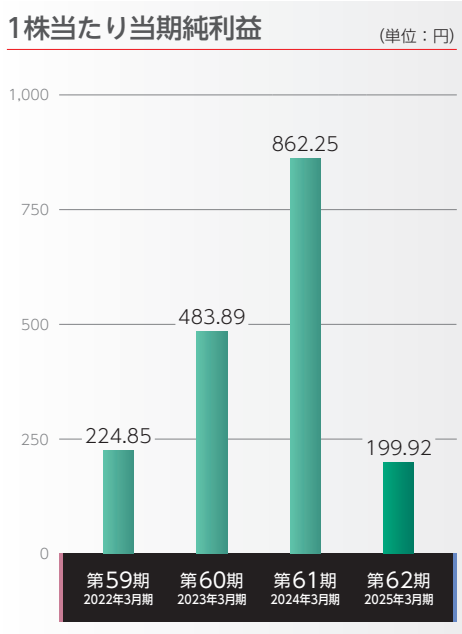
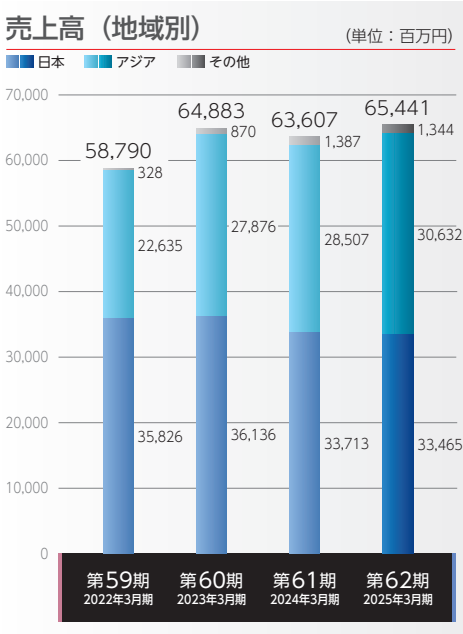
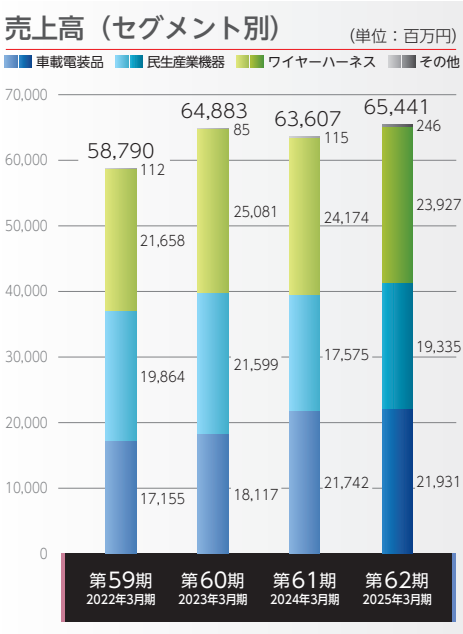
棚卸資産の減少、有形固定資産の減少等により、総資産は46,049百万円となりました。

2 負 債

借入金の減少等により、負債は21,466百万円となりました。

3 純資産

利益剰余金の増加、為替換算調整勘定の増加等により、純資産は24,583百万円となりました。



連結損益計算書

(単位: 百万円)		
科 目	当期 (自 2024年4月 1 日 至 2025年3月31日)	前期 (自 2023年4月 1 日 至 2024年3月31日)
売上高	65,441	63,607
売上原価	59,059	56,431
販売費及び一般管理費	4,864	4,941
営業利益	1,517	2,234
営業外収益	326	1,071
営業外費用	259	224
経常利益	1,584	3,081
特別利益	10	309
特別損失	257	22
税金等調整前当期純利益	1,337	3,368
法人税、住民税及び事業税	658	696
法人税等調整額	45	△37
当期純利益	633	2,709
非支配株主に帰属する当期純利益	8	13
親会社株主に帰属する当期純利益	624	2,695

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)		
科 目	当期 (自 2024年4月 1 日 至 2025年3月31日)	前期 (自 2023年4月 1 日 至 2024年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	5,600	3,223
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,455	△1,959
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,718	△1,626
現金及び現金同等物 に係る換算差額	103	304
現金及び現金同等物 の増減額 (△減少)	1,530	△58
現金及び現金同等物 の期首残高	2,779	2,838
現金及び現金同等物 の期末残高	4,310	2,779

4 売上高

民生産業機器において、通信用スイッチユニット等の販売増により、売上高は65,441百万円となりました。

5 営業利益

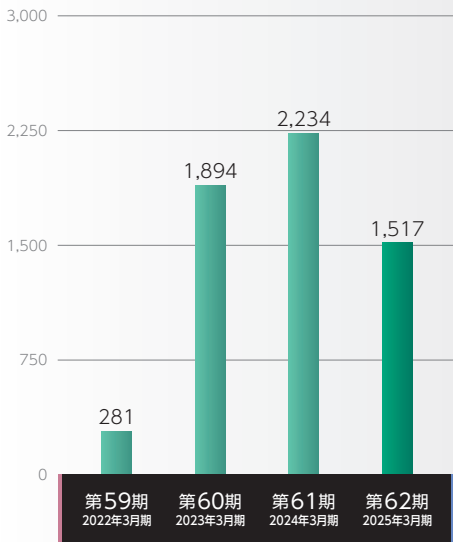
中国EV車向けワイヤーハーネスの採算性の悪化により、営業利益は1,517百万円となりました。

6 親会社株主に帰属する当期純利益

中国子会社における固定資産の減損損失の計上等により、親会社株主に帰属する当期純利益は624百万円となりました。

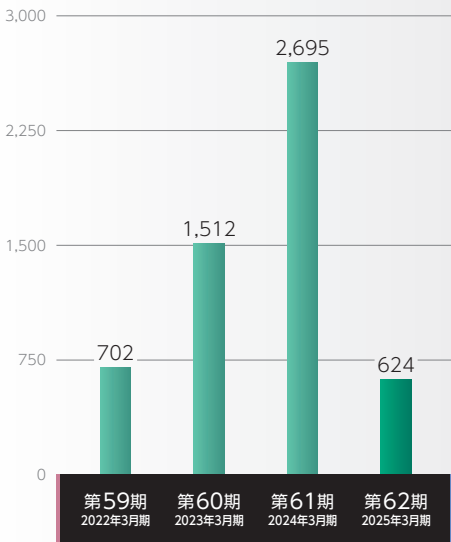
営業利益

(単位: 百万円)



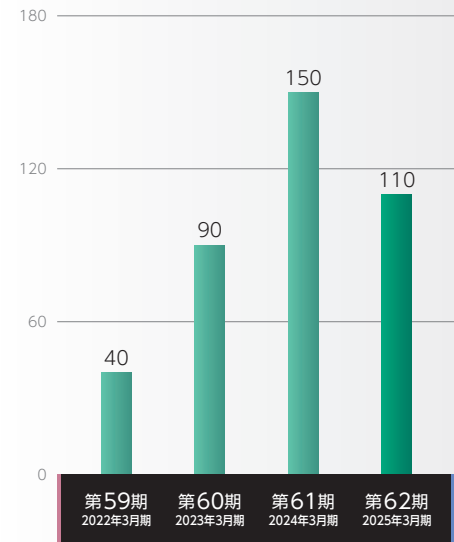
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位: 百万円)



配当の状況

(単位: 円)



株式の状況

株式の状況 (2025年3月31日現在)

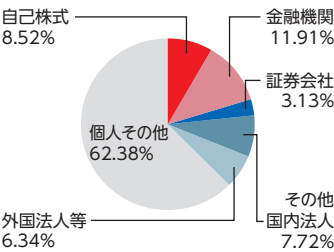
発行可能株式総数	9,600,000株
発行済株式の総数	3,417,006株
株主数	2,497名

大株主

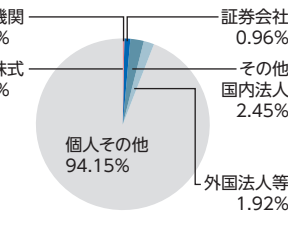
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
A S T I 共栄会	235,877	7.5
A S T I 従業員持株会	214,070	6.8
中島秀樹	101,100	3.2
株式会社名古屋銀行	79,200	2.5
株式会社静岡銀行	72,000	2.3
東京短資株式会社	71,000	2.3
日本生命保険相互会社	62,240	2.0
浜松磐田信用金庫	54,080	1.7
上田八木短資株式会社	53,000	1.7
江熊和浩	44,800	1.4

(注) 1. 当社は、自己株式を291,267株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

〔所有株式数別分布状況〕



〔所有株主数別分布状況〕



株主メモ

上場市場 東京証券取引所スタンダード市場

証券コード 6899

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

剰余金の配当基準日 3月31日及び中間配当を実施する場合は9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日及び12/31~1/3を除く)

インターネット
ホームページURL <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

公告方法 電子公告 (<https://www.asti.co.jp/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

(株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会)

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

会社概要

会社概要 (2025年3月31日現在)

社名	ASTI株式会社
英文社名	ASTI CORPORATION
本社	静岡県浜松市中央区米津町2804番地
設立	1963年5月
資本金	2,476,232,516円

主要製品

【車載電装品】

各種電子制御ユニット、エアコン制御システム、コーナーセンサ、バッテリー用充電器

【民生産業機器】

洗濯機・食器洗浄機用電子制御基板、通信用スイッチユニット、産業用ロボットコントローラ基板

【ワイヤーハーネス】

四輪・二輪用ワイヤーハーネス、船舶用ワイヤーハーネス

役員 (2025年6月20日現在)

代表取締役社長	波多野 淳彦	取締役 (常勤監査等委員)	百鬼 直樹
取締役	原 一隆	取締役 (監査等委員)	鵜飼 裕之
取締役	深田 弘文	取締役 (監査等委員)	栗原 博
		取締役 (監査等委員)	広瀬 史乃

〔ホームページのご案内〕

URL <https://www.asti.co.jp/>



株主の皆さまの声を聞かせください

コエキク

当社は、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではありますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

スマートフォンからカメラ機能でQRコードを読み取り
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネックスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp

ASTI株式会社 〒432-8056 静岡県浜松市中央区米津町2804番地



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。